



2024年7月18日

「MAZDA CX-30」を商品改良し発売 -機種体系を刷新し、機能を向上-

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、クロスオーバーSUV「MAZDA CX-30(マツダ シーエックスサーティ)」を商品改良し、全国のマツダ販売店を通じて本日より販売を開始いたします。



MAZDA CX-30 20S Retro Sports Edition



MAZDA CX-30 20S Touring

「MAZDA CX-30」は、車高制限 1,550mm の機械式立体駐車場に入る車高でありながら、機内持ち込みサイズのスーツケースが 4 つ収納可能な約 430L の荷室容量を確保した、都市でも郊外でも対応できるユーティリティが好評の SUV です。

今回の改良では、お客さまが選択しやすくなるよう、機種体系を刷新。より一層安全・安心・快適に運転を楽しんでいただけるように、全機種でコネクティッドサービス¹の提供機能を拡充し、室内の安全装備を強化しました。

マツダは、今後も「ひと中心」の価値観のもと「走る喜び」を進化させ続け、お客さまの日常に移動体験の感動を創造し、「生きる喜び」をお届けしていくことを目指してまいります。

■ 「MAZDA CX-30」商品改良の概要

1. 機種(グレード)体系を刷新

- ・ 特別仕様車「20S Retro Sports Edition」「XD Retro Sports Edition」以外の機種を刷新。

全 6 機種を設定。

改良後の機種体系

- 充実した安全装備が備わったベースグレード「20S S Package」「XD S Package」
- シートヒーター等の快適装備を充実させた上質グレード「20S Touring」「XD Touring」
- レトロモダンの世界観をテーマにスポーティーさを融合した特別仕様車「20S Retro Sports Edition」「XD Retro Sports Edition」

2. メーカーセットオプション

- ・ 「20S S Package」、「XD S Package」に、アルミホイールとドアミラーカバーを黒色に変更できるメーカーセットオプション「ブラックアピアランスパッケージ」を設定。

3. コネクティッドサービス¹の提供機能拡充

- ・ エアコン、シートヒーター、ステアリングヒーターのコントロール、電話の受発信、ナビゲーション目的地設定を音声操作できる「Amazon Alexa(アマゾン アレクサ)」²の採用。
- ・ ネットワークを通じて施設情報や周辺駐車場の空き状況などの最新情報を参照できる「マツダオンラインナビ」³の採用。

4. 室内安全装備の強化

- ・ 後席の乗員取り残しや、荷物の置き忘れ防止のために、ドライバーへ注意喚起する「リアシートアラート」を採用。

■ 「MAZDA CX-30」のメーカー希望小売価格帯(消費税込)

2,759,900 円～3,685,000 円

■ 「MAZDA CX-30」に関する情報サイト：<https://www.mazda.co.jp/cars/cx-30/>

価格などの詳細：<https://www.mazda.co.jp/cars/cx-30/grade/>

(参考) 「MAZDA CX-30」に関する YouTube 動画

立体駐車場に入りますか?：<https://www.youtube.com/watch?v=JczlR0cO6Po>

荷物はどれくらい載せられる?：<https://www.youtube.com/watch?v=xOejGPYpWoM>

*1 コネクティッドサービスの利用には、店頭での契約手続きが必要です。マツダエマージェンシーコール、マツダアドバイスコールなどの「安心・安全」領域では初度登録後 10 年間は無料をご利用いただけます。なお、サービス内容によって無料適用期間が異なります。詳細については販売店までお問合せください。

*2 Amazon、Alexa およびこれらに関連するすべての商標は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

*3 ご利用にはショッピングオプションの「マツダオンラインナビ用 SD カード」が必要です。地図データは 3 年間無料更新付(3 年目に 1 回更新)です。走行中は安全上の理由から、一部機能の操作に制限がかかります。

以 上